

## 事業評価書

補助事業名	キャンプ座間関連公共用施設（消防に関する施設：市民防災活動普及啓発施設整備事業）									
補助事業者名	座間市長									
実施場所	座間市相武台1-48-1									
補助事業の成果の目標	消防を取り巻く環境の大きな変化に対応し、効果的な消防庁舎の整備を進めていくことと併せて、市民ニーズに総合的に対応し、各種研修、講習会、訓練などが実施可能な施設及び防災に関する展示施設等、市民に親しみやすいような施設を整備することで、消防防災意識の普及啓発、高揚を図る。									
補助事業の内容	防災活動展示コーナー、多目的会議室、救急講習室、防災体験コーナー									
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成29年度まで									
事業費及び交付金額		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	円	円	
		0	0	0	0	43,977,000	67,209,000	228,327,169	339,513,169	
	基金造成額	交付金	58,502,000	60,576,000	46,395,150	0	0	50,404,000	43,235,000	259,112,150
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	3,276	365,443	589	713,120	14,888	12,691	1,110,007
計	58,502,000	60,579,276	46,760,593	589	713,120	50,418,888	43,247,691	260,222,157		
基金処分額	0	0	0	0	9,010,000	67,209,000	184,003,157	260,222,157		
基金残額	58,502,000	119,081,276	165,841,869	165,842,458	157,545,578	140,755,466	0	0		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>平成30年2月に開所、内覧会にて施設説明を行った後、5月から施設の利用を開始した。内覧会や視察・見学には、市内外から延べ664人が訪れており、新消防庁舎、防災活動展示コーナー及び充実した訓練施設の機能を説明し、防災意識の向上を図っている。多目的会議室における防災研修会や講習会は延べ21回393人、救急講習室における講習等は延べ26回354名、訓練施設は延べ24回374人に利用されている。</p> <p>実際に施設を利用した方からは、「木目調のデザインが柔らかく落ち着く空間で会議が出来る。」「このような施設が出来てありがたい。」「発災の模擬体験をすることが出来て良かった。」「被災地の状況に改めて驚いた。」「がんばっている消防団員の姿を見れて良かった。」といった意見が得られた（利用回数及び利用者数は、11月13日現在）。</p> <p>周知状況としては、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨のプレートを消防庁舎内に表示している。また、市ホームページにも表示し、本事業に係る地域住民への周知を図っている。</p>									
事業の改善措置及び今後の対応	特になし									
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無									